

「地震に関する地域危険度測定調査（第9回）」の公表について

東京都震災対策条例に基づき、昭和50年からおおむね5年ごとに実施している「地震に関する地域危険度測定調査（第9回）」の結果を取りまとめました。

1 調査の目的

- (1) 地震災害に対する都民の認識を深め、防災意識の高揚に役立てます。
- (2) 震災対策事業を実施する地域を選択する際に活用します。

2 地域危険度の測定方法

(1) 概要

地震に対する建物倒壊、火災、総合の3つの危険量を都内5,192町丁目（市街化区域内）ごとに測定し、危険度としてあらかじめ構成比率を定めた5段階の相対評価にランク分けしました（参考資料参照）。

(2) 今回の調査の特徴

最新のデータと知見を反映し、より精度の高い測定方法へ改善しました。

建物倒壊危険度では、木造建物について、2016年熊本地震における建物被害データを反映した建物全壊率を採用しました。

総合危険度の測定にあたっては、災害時活動困難係数について、より実態に即して災害時活動に有効な空間や道路ネットワーク密度を算出し、評価しました。

3 調査結果の概要

- (1) 耐震性の高い建物への建替えや再開発などのまちづくりが進んだことなどにより、建物倒壊危険量は平均して約2割（0.62棟/ha）減少しています。不燃化建替えや広幅員道路・公園の整備が進んだことなどにより、火災危険量は平均して約5割（0.52棟/ha）減少しています。
- (2) 建物倒壊危険量および火災危険量は、それぞれランクが高い地域で、大きく減少しており、防災都市づくりが着実に進んでいることを確認できました。

1 危険度ランクの町丁目数と構成比率

各危険度はあらかじめ構成比率を定めた上で、それぞれの危険量を基に相対評価のランク分けをしています。

危険度ランク	←低い					高い→	合計
	1	2	3	4	5		
町丁目数	2,344	1,653	822	288	85	5,192	
構成比率 (%)	45.2	31.8	15.8	5.6	1.6	100	

※構成比率は前回と変えていません。

2 地域危険度の測定方法

① 建物倒壊危険度

建物倒壊危険度は、地震の揺れによって建物が壊れる危険性の度合いを測定したものです。

この危険度は、地盤特性や建物量、建物の種類、構造、建築年次といった建物特性などを考慮し測定した建物倒壊危険量を基に、ランク分けしました。

② 火災危険度

火災危険度は、地震の揺れで発生した火災の延焼により、広い地域で被害を受ける危険性の度合いを測定したものです。

この危険度は、東京消防庁が測定した、火気、電気器具の出火率や使用状況などに基づく出火の危険性と、建物の構造や間隔などに基づく延焼の危険性とにより火災危険量を測定し、それを基にランク分けしました。

③ 総合危険度

総合危険度は、建物倒壊や火災の危険性に、災害時活動に有効な空間の多さや、道路ネットワーク密度の高さといった道路基盤などの整備状況から評価した、避難や消火・救助活動のしやすさ（困難さ）を加味して、1つの指標にまとめたものです。

※危険度のランクは相対評価のため、安全性が向上していても、他の町丁目の安全性がさらに向上している場合には、危険な方向にランクが変化している場合があります。

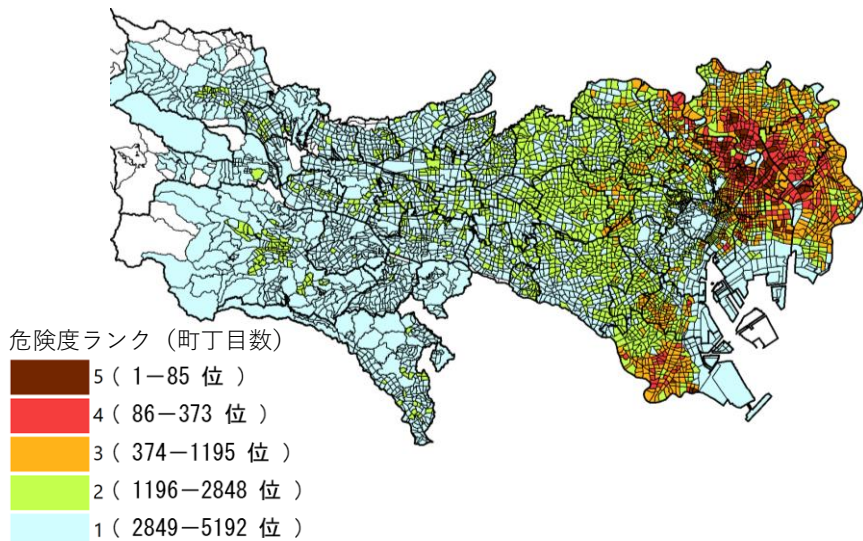
(参考)

本調査は「首都直下地震等による東京の被害想定」のように、特定の地震を想定するのではなく、都内の町丁目の地震に対する危険性を相対的に評価するため、全ての町丁目と同じ地震動の強さを設定して測定しています。

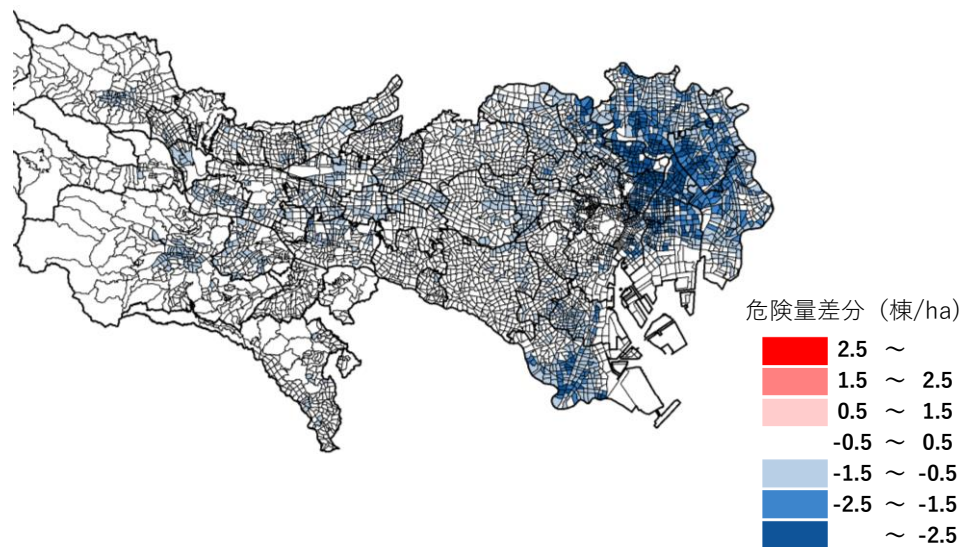
【地震に関する地域危険度測定調査（第9回）】

建物倒壊危険度

【ランク図】



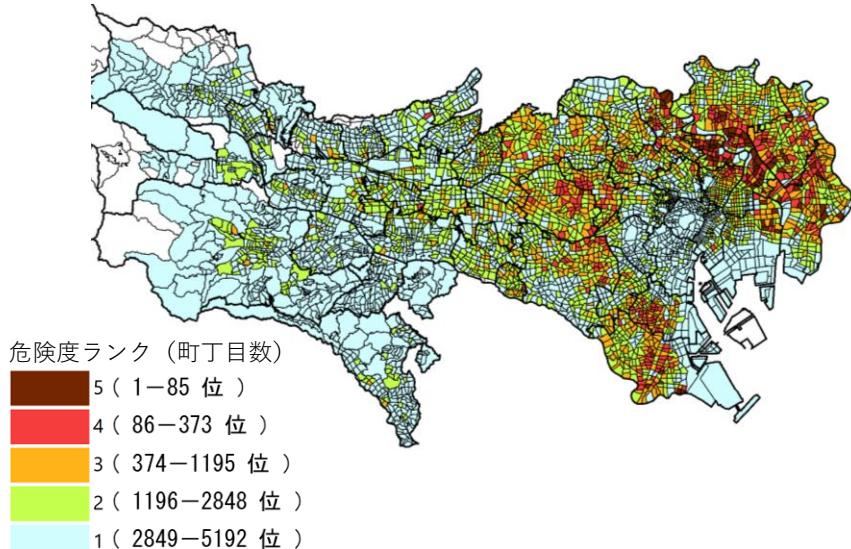
【建物倒壊危険量の変動】



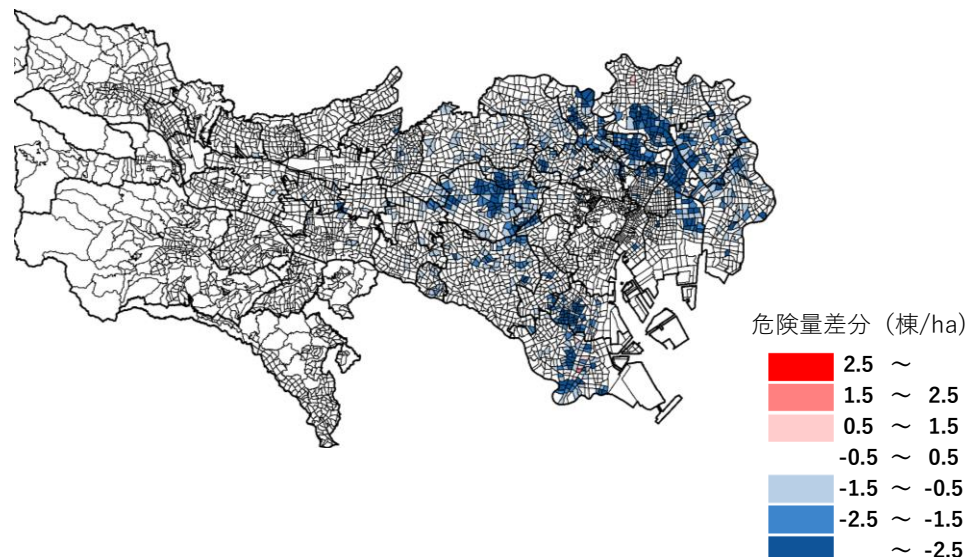
危険度の高い地域は、沖積低地や谷底低地に分類される地盤上にあり、古い木造等の建物が密集している地域です。荒川・隅田川沿いの地域などに分布していますが、耐震性の高い建物へ建替えや、再開発などのまちづくりが進んだことなどにより、多くの地域で建物倒壊危険量が減少しています。

火災危険度

【ランク図】



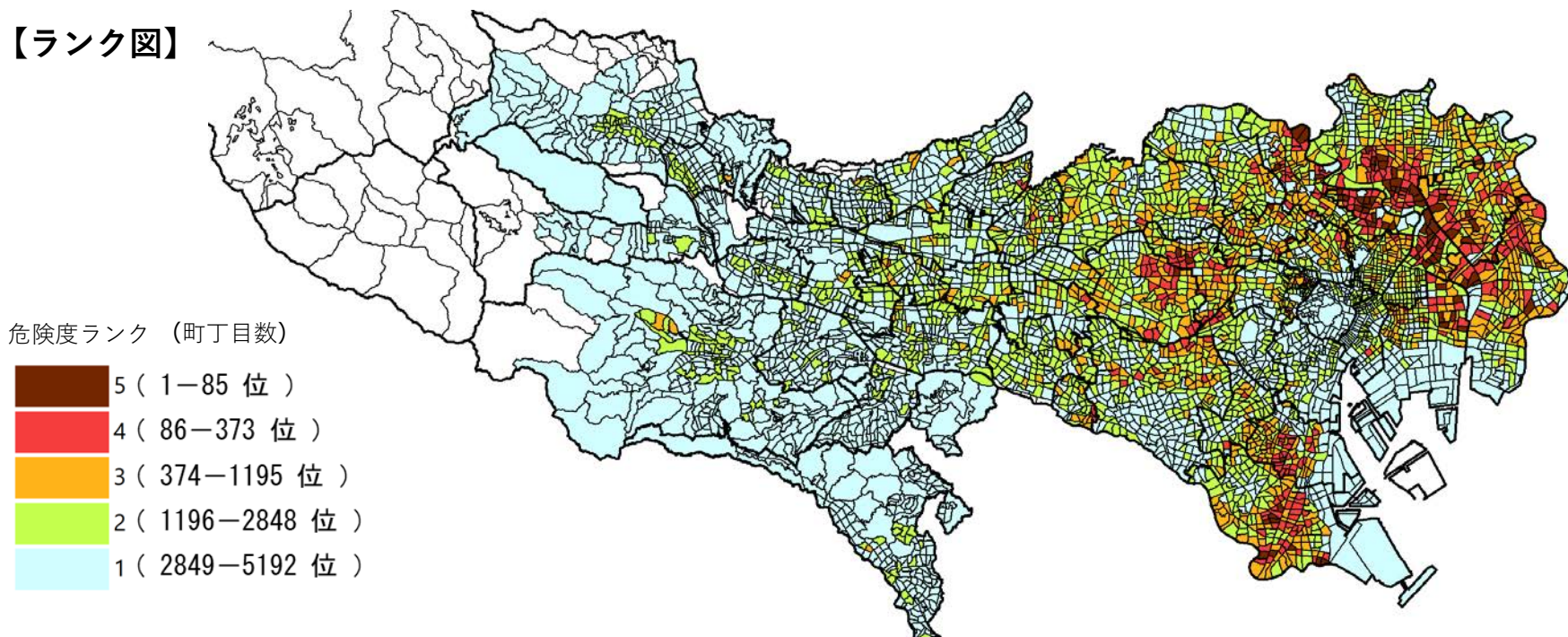
【火災危険量の変動】



危険度の高い地域は、耐火性能の低い木造住宅が密集している、区部の環状第7号線の内側を中心としてドーナツ状に分布するとともに、JR中央線沿線にも分布していますが、不燃化建替えや広幅員道路・公園の整備が進んだことなどにより、多くの地域で火災危険量が減少しています。

総合危険度

【ランク図】



危険度の高い地域は、荒川・隅田川沿いの地域に加え、品川区南西部や大田区中央部、中野区、杉並区東部などに広がっています。